

医)健幸会 天辰病院 職員教育計画

部署	対象	目標・ねらい	院内教育	院外教育
医局	医師	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 説明と同意に基づく医療を行う。</li> <li>2. 24時間急患に対応する体制により地域と協力する。</li> <li>3. 診断治療の迅速を目指す。</li> <li>4. 高い医療技術レベルを維持し発展させる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 院内勉強会に参加しリードする。</li> <li>2. 症例検討会を行う。</li> <li>3. 最新医学について院内で講演する。</li> <li>4. 地域住民に健康講演を行う。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医学会への参加、発表する。</li> <li>2. 地方会、地域医師会に積極的に参加する。</li> </ol>
薬剤部	薬剤師	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬剤部の体制づくり</li> <li>2. 院内医薬品在庫把握(特に外来・病棟の注射薬管理)</li> <li>3. 薬剤管理指導業務の充実</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 院内毎週水曜日に行われる各委員会・学習会に参加する。</li> <li>2. 院内回診へ同行。患者様の症状、様子を把握。</li> <li>3. 服薬指導時に得た患者情報を医師、看護師へフィードバックする。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬剤師会、メーカー、問屋主催の勉強会への積極的参加。</li> <li>2. 薬剤師会主催行事に参加し、情報交換を行う。</li> </ol>
看護部	看護師	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 卒後1～3年次                     <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 本院で行われる医療を把握し、その疾患・治療・処置・看護について基礎的知識・技術を習得し、チームメンバーとしての役割を果たすことができる。</li> <li>2) 本院で実施する基本的な諸検査技術を習得する。</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 院内毎週水曜日に行われる各委員会・学習会に参加する。</li> <li>2. 接遇・論理についての文献学習(看護師長)を受ける。</li> <li>3. 看護援助業務→検温係→日常生活援助等の看護業務を習得する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 接遇教育に参加。</li> <li>2. 医師会報で得られる卒後教育で対象観に合うテーマを選択して参加。</li> </ol>
	准看護師	<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 3～5年次                     <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 後輩の指導ができる。</li> <li>2) リーダーナースとしての役割を果たすことができる。</li> <li>3) ベッドコントロール、安全看護管理、感染看護管理の観点から患者アセスメントを行うことができる。</li> <li>4) 学生の指導ができる。</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. プリセプターナースとして指導が出来るよう文献をまとめて、院内学習会で発表する。</li> <li>2. 病棟会には積極的に参加し、意見を述べる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護協会活動に関心を持ち、積極的に学ぶ。</li> <li>2. さまざまな院外研修会に参加。(事故防止・医療安全管理・感染予防など)</li> </ol>
	看護助手	<ol style="list-style-type: none"> <li>3. 5年以上                     <ol style="list-style-type: none"> <li>1) リーダーシップについて学びスタッフをまとめて安全・安楽な看護を行うことができる。</li> <li>2) 急激な変化に対応することができる。</li> <li>3) 活気ある職場環境を創ることができる。</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 回診時に、患者症状をわかりやすくまとめて報告する。</li> <li>2. 良い組織作りのために、朝礼では意見を述べる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リーダーとしての資質向上を目指すテーマに参加。</li> <li>2. 緩和ケア研修会に症例をまとめて発表する。</li> <li>3. 看護学会参加</li> </ol>
栄養部	管理栄養士	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本院で行われている医療を把握し、疾患・治療食について知識技術を習得する。</li> <li>2. 食事摂取状況、検査データより栄養アセスメントを行うことができる。</li> <li>3. 医療チームのメンバーとして、他部門と連携を取り患者さまに栄養的な面からサポートすることができる。</li> <li>4. 調理現場の指導をすることができる。</li> <li>5. 栄養士学生の指導ができる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 院内毎週水曜日に行われる各委員会・学習会に参加する。</li> <li>2. 接遇・論理についての文献学習を受ける。</li> <li>3. 給食委員会に参加し、委託業者と意見交換を行う。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 栄養士会に積極的に参加。</li> <li>2. 保健所が開催する研修会へ参加。</li> <li>3. 学会への参加。</li> </ol>
放射線部	放射線技師	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. チーム医療の一員としての役割をしっかりと果たす。</li> <li>2. 安全な患者支援ができる。</li> <li>3. 放射線技師としての知識・技術の習得及び向上を目指す。</li> <li>4. 現場で何が必要とされているか把握し行動する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 院内毎週水曜日に行われる各委員会・学習会に参加する。</li> <li>2. 放射線部として専門的知識について講義する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 鹿児島CT検討会への参加。</li> <li>2. 鹿児島放射線学会に参加。</li> </ol>
理学療法部	理学療法士	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医師の診断に基づいて対象の身体障害を理解する。</li> <li>2. 身体能力の再生セルフケア能力の復活のために患者個別に理学療法の計画・実施・検討を行い、記録が出来る。</li> <li>3. チーム医療の認識に基づいた行動が出来る。</li> <li>4. 専門家としての使命、社会的評価を意識し自己研鑽に励む。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 外来・病棟、各々のリハビリの実際を記録・データ化して、院内勉強会で発表する。</li> <li>2. 特殊な症例(例、リハビリにより身体能力が向上した例など)のケース・スタディーの講義を行う。</li> <li>3. 新しいリハの知識・技術など情報の共有を図る。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 鹿児島理学療法士会への参加</li> <li>2. 理学療法士学会への積極的参加</li> <li>3. プロとしての資格向上を目指すテーマへの参加</li> </ol>
事務部	事務職員	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 卒後1～3年次                     <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 明確な対応と明るい態度で患者さまに接することができる。</li> <li>2) 常に待合室に気配りできる。</li> <li>3) 本院で行われている医療を把握し、カルテ記載事項を点数解釈に従い、確実に算定することができる。</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 院内毎週水曜日に行われる各委員会・学習会に参加する。</li> <li>2. 接遇・論理についての文献学習(看護師長)を受ける。</li> <li>3. 医科点数解釈の内容理解に努め、疑問や不明な点は確認を行い習得する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 他の企業(銀行等)企画する接遇セミナーに参加。</li> <li>2. 県医師会が主催する院外研修会に参加。(保険担当者合同説明会など)</li> </ol>
		<ol style="list-style-type: none"> <li>2. 3～5年次                     <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 後輩の指導ができる。</li> <li>2) 医学知識の基礎の把握ができる。</li> <li>3) 医療法・医師法・療養担当規則の把握ができる。</li> <li>4) 窓口トラブルの処理ができる。</li> <li>5) 後輩の指導・教育ができる。</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事務部会に参加し、返戻書類の分析を行う。</li> <li>2. 返戻検討会に参加する。</li> <li>3. 防災・防犯マニュアルを習熟する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 県医師会が主催する院外研修会に参加。(保険改正説明会・防犯セミナーなど)</li> <li>2. 社会保険事務局へのFAX質問表送付とその回答。</li> <li>3. 診療情報管理士の講習に参加する。</li> </ol>
		<ol style="list-style-type: none"> <li>3. 5年以上                     <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 院長と相談の上、院内インフォメーション作成ができる。</li> <li>2) 入院・外来レセプト点検総括ができる。</li> <li>3) 医療監視・保健指導に対処できる。</li> <li>4) 返戻検討会開催及び進行ができる。</li> </ol> </li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事務業務手順に従い、変更事項等院内掲示要項を習熟する。</li> <li>2. 保険請求業務手順を習熟し、最終提出までを行う。</li> <li>3. 医療監視通知文書・個別指導通知書に従い必要書類等を揃え設備点検を行う。</li> <li>4. 書類に不備がないか点数解釈・療養担当規則に従い点検する。</li> <li>事務部会にてまとまった返戻内容を分析し、返戻検討会にての意見抽出を行う。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. リーダーとしての資質向上を目指すテーマに参加。</li> <li>2. 県法人協会主催の医療経営塾に参加する。</li> <li>3. 社会保険事務局主催の医療法改正説明会に参加する。</li> <li>4. レセプトコンピューター会社主催の診療報酬説明会に参加する。</li> </ol>